



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月27日

上場会社名 株式会社 田谷

上場取引所 東

コード番号 4679 URL <http://www.taya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田谷 和正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員経営企画推進室長 (氏名) 田代 久士

TEL 03-5772-8411

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,108	△0.8	105	—	101	—	42	—
23年3月期第1四半期	3,133	△0.4	△13	—	△16	—	△78	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
24年3月期第1四半期	8.48	—	
23年3月期第1四半期	△15.54	—	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	8,567	4,340	50.7	858.25
23年3月期	8,479	4,408	52.0	871.77

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,340百万円 23年3月期 4,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,350	1.2	75	58.1	65	61.3	25	—	4.94
通期	13,000	3.5	410	96.2	400	105.2	180	—	35.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	5,100,000 株	23年3月期	5,100,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	42,860 株	23年3月期	42,860 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	5,057,140 株	23年3月期1Q	5,057,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、今年3月に発生した東日本大震災により大きな打撃を被り、また原発事故による電力供給問題や風評被害などにより先行きが不透明な状況となっております。

美容業界におきましても、東日本大震災の影響などにより雇用・所得環境への不安が一層高まり、自粛ムードも相俟って生活防衛意識は更に強くなったこともあり、経営環境は依然厳しい状況で推移しております。

このような状況の下、当社といたしましては、『他喜力』をスローガンに、このような時期だからこそ、美容を通じて多くの方々が“笑顔”になっていただけるように、全社員の技術力・接客能力の向上や、新しいサービスの提供に努め、「お客様に喜んでいただき、選んでいただけるサロン作り」に取り組んでおります。

美容施術では、ヘアカラーの新色として、春の「キャンディーカラー(8色)」に次いで、夏の「LOVEカラー(8色)」を導入し、当社独自のカラーバリエーションを更に充実させてまいりました。

また、節電による今年の暑い夏を、“涼しく、キレイに、爽やかに”過ごしていただくために「シースルーウェーブ」「パーフェクトトリートメント」などの新しいメニューを追加し、お手入れ簡単でスタイリングがしやすいヘアデザインの提案や、毛根からのケアによる髪の健康を促進するなど、お客様に喜んでいただけるよう努めてまいりました。

また、東日本大震災の被災者支援といたしまして、今年4月に当社美容室ご利用のお客様1名につき100円を義援金として売上代金より充当し、合計14百万円を日本赤十字社を通じ寄付いたしました。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間の業績は、売上高3,108百万円(前年同期比0.8%減)となり、営業利益105百万円(前年同期は営業損失13百万円)、経常利益101百万円(前年同期は経常損失16百万円)となり、四半期純利益は42百万円(前年同期は四半期純損失78百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は8,567百万円となり、前事業年度末と比べて88百万円増加いたしました。

流動資産の残高は2,506百万円となり、前事業年度末と比べて138百万円増加いたしました。固定資産の残高は6,061百万円となり、前事業年度末と比べて49百万円減少いたしました。主な増加は、現金及び預金の増加150百万円、主な減少は、減価償却による建物の減少48百万円であります。

当第1四半期会計期間末の負債総額は4,227百万円となり、前事業年度末と比べて157百万円増加いたしました。

流動負債の残高は2,355百万円となり、前事業年度末と比べて179百万円増加いたしました。固定負債の残高は1,872百万円となり、前事業年度末と比べて22百万円減少いたしました。主な増加は、長短借入金の純増343百万円、主な減少は、未払法人税等の減少148百万円、賞与引当金の減少112百万円であります。

当第1四半期会計期間末の純資産は4,340百万円となり、前事業年度末と比べて68百万円減少いたしました。以上の結果、自己資本比率は前事業年度末52.0%から50.7%に減少いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これら予想数値と異なる可能性があります。なお、平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月6日公表の平成23年3月期決算短信の予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はございません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はございません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はございません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,521,609	1,671,661
売掛金	472,748	500,336
商品	48,941	59,072
美容材料	30,832	36,419
その他	295,140	239,860
貸倒引当金	△915	△915
流動資産合計	2,368,356	2,506,434
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,848,395	1,799,634
土地	1,377,828	1,377,828
その他(純額)	74,409	68,557
有形固定資産合計	3,300,634	3,246,020
無形固定資産	41,309	40,345
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,152,514	2,161,441
その他	633,082	628,784
貸倒引当金	△16,735	△15,085
投資その他の資産合計	2,768,860	2,775,140
固定資産合計	6,110,804	6,061,507
資産合計	8,479,161	8,567,941

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	399,506	363,932
短期借入金	106,900	339,000
1年内返済予定の長期借入金	341,579	405,607
1年内償還予定の社債	126,000	126,000
未払法人税等	186,763	38,038
賞与引当金	218,810	106,686
資産除去債務	—	21,677
その他	796,039	954,255
流動負債合計	2,175,598	2,355,198
固定負債		
社債	278,000	245,000
長期借入金	940,423	987,820
退職給付引当金	361,375	358,331
資産除去債務	189,132	177,918
その他	125,977	103,369
固定負債合計	1,894,908	1,872,440
負債合計	4,070,506	4,227,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,180	1,480,180
資本剰余金	1,702,245	1,702,245
利益剰余金	1,344,861	1,276,510
自己株式	△118,632	△118,632
株主資本合計	4,408,654	4,340,303
純資産合計	4,408,654	4,340,303
負債純資産合計	8,479,161	8,567,941

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,133,405	3,108,854
売上原価	2,770,102	2,625,168
売上総利益	363,302	483,686
販売費及び一般管理費	376,458	378,603
営業利益又は営業損失(△)	△13,156	105,082
営業外収益		
受取利息	601	360
不動産賃貸料	2,905	2,568
その他	4,992	5,465
営業外収益合計	8,499	8,394
営業外費用		
支払利息	8,637	7,526
不動産賃貸費用	2,973	2,296
その他	462	1,933
営業外費用合計	12,073	11,756
経常利益又は経常損失(△)	△16,730	101,720
特別利益		
貸倒引当金戻入額	209	—
特別利益合計	209	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	85,671	—
特別損失合計	85,671	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△102,192	101,720
法人税、住民税及び事業税	15,025	15,003
法人税等調整額	△38,639	43,810
法人税等合計	△23,613	58,814
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△78,579	42,905

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はございません。

(開示の省略)

四半期キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、補足情報等は、第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。